

リアブレーキペダルピボットキャップ 取扱説明書

商品番号：06-13-0016 (シルバー)：06 13 0019 (ゴールド)
 : 06 13 0017 (ブラック)：06 13 0020 (レッド)
 : 06 13 0018 (ブルー)

適応車種：モンキー/ゴリラ

- ・この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きまますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

アルミ合金削り出しにて製作しました。各色カラーアルマイトからお選びいただけます。ノーマルのワッシャと割ピンの替わりにこのキャップを取り付ける事でピボット周りにワンポイント変化を持たせ、印象を変える事が出来ます。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 商品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 アルマイト製品は紫外線などの影響から経年変化により色落ちする事があります。

注意 この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

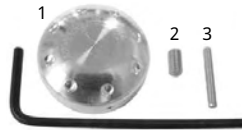
- ・作業を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・製品およびフレームにはエッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～商品内容～



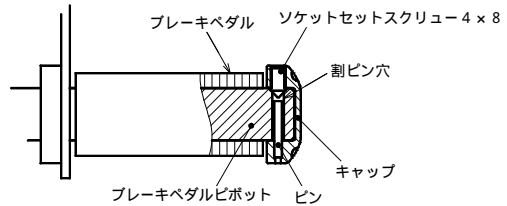
番号	部品名	個数
1	リアブレーキペダルピボットキャップ	1
2	ソケットセットスクリュー 4×8	1
3	ピン 2×15	1
TOOL	六角レンチ 2mm	1

～取り付け要領～

ノーマルのワッシャと割ピンを取り外します。
 ブレーキペダルピボットにキャップを取り付け、キャップの穴とピボットの割ピン穴を合わせ、付属のピンを挿し込みます。
 ピンはキャップの奥まで挿し込まれているか確認して下さい。キャップを引っ張っても抜けなければ大丈夫です。
 ソケットセットスクリュー4×8をキャップに取り付け、規定トルクにて締め付けます。
 この際、ネジロック剤を塗布するのが好ましいです。

注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

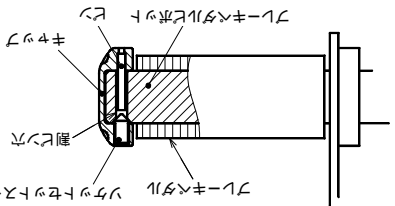


取り外しはキャップの下の穴から1mm程度の棒（針金やクリップをまっすぐ曲げ直したもの等）を挿し込むことでピンを取り外します。

〒584-0069 大阪府豊田村錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
 株式会社 SPECIAL PARTS 式川 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
 URL http://www.takegawa.co.jp

株式会社 SPECIAL PARTS 式川
 〒584-0069 大阪府豊田村錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
 URL http://www.takegawa.co.jp

取り外しはキャップの下の穴から1mm程度の棒（針金やクリップをまっすぐ曲げ直したもの等）を挿し込むことでピンを取り外します。



注意：必ず規定トルクを守る事。
 トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

この際、ネジロック剤を塗布するのが好ましいです。

ノーマルのワッシャと割ピンを取り外します。
 ブレーキペダルピボットにキャップを取り付け、キャップの穴とピボットの割ピン穴を合わせ、付属のピンを挿し込みます。
 ピンはキャップの奥まで挿し込まれているか確認して下さい。キャップを引っ張っても抜けなければ大丈夫です。
 ソケットセットスクリュー4×8をキャップに取り付け、規定トルクにて締め付けます。

～取り付け要領～

番号	部品名	個数
1	リアブレーキペダルピボットキャップ	1
2	ソケットセットスクリュー 4×8	1
3	ピン 2×15	1
TOOL	六角レンチ 2mm	1



～商品内容～

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。
 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

注意：必ず規定トルクを守る事。
 トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

この内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

警告：必ず規定トルクを守る事。
 トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

この内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。
 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

注意：必ず規定トルクを守る事。
 トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

この内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。
 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

警告：必ず規定トルクを守る事。
 トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

この内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。
 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

リアブレーキペダルピボットキャップ 取扱説明書